

機械設備定期点検(1)

点検月 平成 27 年 2 月

設備名	点検項目	周期	点検結果	設備名	点検項目	周期	点検結果				
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	○	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○	
			本体付着物除去	年	○			空洗タイマー設定値(分)	月	5	
			潤滑油交換	年	○			逆洗タイマー設定値(分)	月	10	
			外観	年	○			空気弁動作確認	月	○	
			プロペラ確認	年	○			No.1 活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	○				逆洗タイマー設定値(分)	月	5
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	6	-		No.2 活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○	
			フロートスイッチ動作	6	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	5	
			本体付着物除去	年	-			空気弁動作確認	月	○	
		No.2原水ポンプ	潤滑油交換	年	-		ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	-	
			外観	年	-			潤滑油交換	年	-	
			プロペラ確認	年	-			外観	年	-	
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			プロペラ確認	年	-	
			本体付着物除去	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
			潤滑油交換	年	-			浮遊物除去	6	-	
揚水計量槽		汚泥等の堆積	月	○	消毒槽	浮遊物除去	6	-			
		槽内清掃	月	○		フリクトスイッチ動作確認	6	-			
生物処理	第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年		-	No.1処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	
			プロペラ確認	年		-		潤滑油交換	年	-	
	第一沈殿池	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月		○		外観	年	-	
			浮遊物の除去	月		○		プロペラ確認	年	-	
	第一汚泥ピット	返送汚泥ポンプ	グリソ補充	3		○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
			本体付着物除去	年		-		本体付着物除去	年	-	
			潤滑油交換	年		-	潤滑油交換	年	-		
			外観	年		-	プロペラ確認	年	-		
	硝化槽	1槽	散気状態	月		○	No.2処理水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
			散気状態	月		○		本体付着物除去	年	-	
			散気状態	月		○		潤滑油交換	年	-	
			散気状態	月		○		外観	年	-	
			散気状態	月		○		プロペラ確認	年	-	
			散気状態	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-		
	脱窒素槽	1槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	消毒放流設備	1-1放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6	-	
オイル交換(業者)			年	-	本体付着物除去			年	-		
水中攪拌機攪拌状況			月	○	潤滑油交換			年	-		
再曝気槽	循環ポンプ	オイル交換(業者)	年	-	1-2放流水移送ポンプ		外観	年	-		
		水中攪拌機攪拌状況	月	○			プロペラ確認	年	-		
		オイル交換(業者)	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
凝集沈殿	第二PH調整槽	攪拌機	散気状態	月	○		2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	
			電磁弁動作確認	月	○			潤滑油交換	年	-	
	脱気槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-			外観	年	-	
			プロペラ確認	年	-		プロペラ確認	年	-		
	混和槽	攪拌機	本体付着物除去	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
			潤滑油交換	年	-		本体付着物除去	年	-		
第二沈殿槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	-	2-2放流水移送ポンプ		潤滑油交換	年	-		
		プロペラ確認	年	-			外観	年	-		
	No.2攪拌機	回転部スケール除去	年	-	プロペラ確認		年	-			
		プロペラ確認	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
高度処理設備	中和槽	攪拌機	トラフの損傷、越流状況	月	○	処理水貯留槽	3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	
			浮遊物の除去	月	○			潤滑油交換	年	-	
			フリクトレベルスイッチ動作	6	-			外観	年	-	
	ろ過原水槽	ろ過原水ポンプ	本体付着物除去	年	-		3-2放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年	-	
			潤滑油交換	年	-			本体付着物除去	年	-	
			外観	年	-			潤滑油交換	年	-	
キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	外観	年	-						
			プロペラ確認	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

--

機械設備定期点検(2)

点検月 平成 29 年 2 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果			
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	-	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○			
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	-			ベルトの伸び、傷み	月	○			
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	-			吸引ろ過器詰め物点検	月	○			
		硫酸	ストレーナー清掃	年	-			運転開始圧力(Mpa)	月	○			
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	-			運転停止圧力(Mpa)	月	○			
			タンク内部確認	年	-			潤滑油交換	3	-			
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			吸引ろ過器詰め物交換	年	-			
			タンク内部確認	年	-			タンクの清掃点検	年	-			
		凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○			第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	-	
			タンク内部確認	年	-					潤滑油交換	年	-	
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	6	-	外観	年			-			
		No.1苛性ソーダ	潤滑油交換	6	-	プロペラ確認	年			-			
		No.2苛性ソーダ	潤滑油交換	6	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年			-			
		No.3苛性ソーダ	潤滑油交換	6	-	浮遊物除去	6			-			
		No.4苛性ソーダ	潤滑油交換	6	-	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ			本体付着物除去	6	-	
		塩化第二鉄	潤滑油交換	6	-					潤滑油交換	年	-	
		硫酸	潤滑油交換	6	-					外観	年	-	
		凝集助剤	潤滑油交換	6	-					プロペラ確認	年	-	
		メタノール	実量測定(ml/分)	月	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
		塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○			散気管確認	6	-			
リン酸	実量測定(ml/分)	月	○	フリクトレベルスイッチ動作	6	-							
凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○	汚泥貯留槽	床排水	浮遊物除去	6	-					
ブロウ設備	ブロウ	No.1曝気ブロウ	温度			3	-	床排水ポンプ	本体付着物除去	6	-		
			安全弁動作			3	-		潤滑油交換	年	-		
			各接合部締付			3	-		外観	年	-		
			Vベルト張り状態			3	-		プロペラ確認	年	-		
			ベアリンググリス交換			3	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
			ギヤオイル交換			3	-		浮遊物除去	6	-		
		Vベルト交換	年			-	雑排水槽	雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	-		
		圧力計交換	年			-			潤滑油交換	年	-		
		吸込フィルタ清掃	年			-			外観	年	-		
		温度	3	-	プロペラ確認	年			-				
	No.2曝気ブロウ	安全弁動作	3	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	-	
		各接合部締付	3	-	本体付着物除去	6	-			潤滑油交換	年	-	
		Vベルト張り状態	3	-	外観	年	-			プロペラ確認	年	-	
		ベアリンググリス交換	3	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			浮遊物除去	6	-	
		ギヤオイル交換	3	-	本体付着物除去	6	-			潤滑油交換	年	-	
		Vベルト交換	年	-	外観	年	-			プロペラ確認	年	-	
	圧力計交換	年	-	フレッシュャー	PH計	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.20-8.22	
	吸込フィルタ清掃	年	-			槽内点検	月	○	硝化槽	KCL確認、補充	月	○	
	温度	3	-			警報の有無	月	○		電極の清掃及び校正	月	○	
	安全弁動作	3	-			清掃	年	-	電極の清掃及び校正	月	○		
No.3曝気ブロウ	各接合部締付	3	-	PH計	第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55	混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45	
	Vベルト張り状態	3	-			KCL確認、補充	月	○		電極の清掃及び校正	月	○	
	ベアリンググリス交換	3	-			電極の清掃及び校正	月	○	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.25-6.35	
	ギヤオイル交換	3	-			電極の清掃及び校正	月	○		KCL確認、補充	月	○	
	Vベルト交換	年	-			電極の清掃及び校正	月	○		KCL確認、補充	月	○	
	圧力計交換	年	-			電極の清掃及び校正	月	○		電極の清掃及び校正	月	○	
原水槽攪拌ブロウ	吸込フィルタ清掃	年	-		P H 計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.20-8.22	硝化槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.20-8.22
	安全弁動作	3	-				KCL確認、補充	月	○		電極の清掃及び校正	月	○
	Vベルト張り状態	3	-				電極の清掃及び校正	月	○	電極の清掃及び校正	月	○	
	ベアリンググリス交換	3	-				電極の清掃及び校正	月	○	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.25-6.35
	ギヤオイル交換	3	-	電極の清掃及び校正			月	○	KCL確認、補充		月	○	
	Vベルト交換	年	-	電極の清掃及び校正			月	○	KCL確認、補充		月	○	
圧力計交換	年	-	電極の清掃及び校正	月		○	電極の清掃及び校正	月	○				
汚泥貯留槽攪拌ブロウ	吸込フィルタ清掃	年	-	P H 計		第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55	混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45
	安全弁動作	3	-				KCL確認、補充	月	○		電極の清掃及び校正	月	○
	Vベルト張り状態	3	-				電極の清掃及び校正	月	○	電極の清掃及び校正	月	○	
	ベアリンググリス交換	3	-		電極の清掃及び校正		月	○	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.25-6.35	
	ギヤオイル交換	3	-		電極の清掃及び校正		月	○		KCL確認、補充	月	○	
	Vベルト交換	年	-		電極の清掃及び校正		月	○		KCL確認、補充	月	○	
圧力計交換	年	-	電極の清掃及び校正		月	○	電極の清掃及び校正	月		○			
空洗ブロウ	吸込フィルタ清掃	年	-		P H 計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.20-8.22	硝化槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.20-8.22
	安全弁動作	3	-				KCL確認、補充	月	○		電極の清掃及び校正	月	○
	Vベルト張り状態	3	-				電極の清掃及び校正	月	○	電極の清掃及び校正	月	○	
	ベアリンググリス交換	3	-	電極の清掃及び校正			月	○	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.25-6.35	
	ギヤオイル交換	3	-	電極の清掃及び校正			月	○		KCL確認、補充	月	○	
	Vベルト交換	年	-	電極の清掃及び校正			月	○		KCL確認、補充	月	○	
圧力計交換	年	-	電極の清掃及び校正	月		○	電極の清掃及び校正	月		○			

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

電気設備定期点検

点検月 平成 29 年 2 月

機械名	線番	点検項目	周期	点検結果
No.1曝気ブロウ	1	電流値(A)	3	
		電圧値(V)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2曝気ブロウ	2	電流値(A)	3	
		電圧値(V)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3曝気ブロウ	3	電流値(A)	3	
		電圧値(V)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
原水槽 攪拌ブロウ	4	電流値(A)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A)	6	27.5
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	50
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A)	6	33.8
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	70
No.1原水ポンプ	7	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2原水ポンプ	8	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
循環ポンプ	9	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
返送汚泥 ポンプ	10	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
排泥ポンプ	11	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
余剰汚泥ポンプ	12	電流値(A)	6	-
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
床排水ポンプ	14	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第一PH調整槽 攪拌機	24	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A)	年	1.64
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A)	3	7.80
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A)	3	11.85
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A)	3	6.31
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	∞

機械名	線番	点検項目	周期	点検結果
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
逆洗ポンプ	31	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
雑排水 ポンプ	37	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
混和槽攪拌機	39	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A)	年	1.62
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞
中和槽攪拌機	42	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
空洗ブロウ	46	電流値(A)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	
汚泥貯留槽 攪拌ブロウ	47	電流値(A)	3	
		絶縁抵抗値(MΩ)	3	
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	絶縁抵抗値(MΩ)	年	
		電流値(A)	年	
		電流値(A)	年	
空気圧縮機	51	電流値(A)	年	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
第二雑排水 ポンプ	57	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A)	6	
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	

備考

--